

*** B1F 食料品フロア *** B2F レストランフロア 入場規制 実施中

本館B1F食料品フロア、B2Fレストランフロア 新館B1F食料品フロアへのご入場は

*篇 B1F 地下鉄口各 箇所

に制限させていただいております。

大変で不便をおかけいたしますが、で了承くださいませ、



日本橋高島屋、入場制限の案内

事業概要

【目的】

デルタ株への置き換わりに伴い、 百貨店の地下食料品売場等の入場者の 5割削減等を目標に、業界団体等と連携し、 人流抑制や感染防止対策の取組を推進

【実施期間】

8/19~9/12

【実施方法】

- ・都職員が個別店舗を訪問、科学的な知見 に基づいた取組事例を示して対策強化を 要請
- ・業界団体等との双方向の意見交換や情報 交換により、各店舗の状況に応じた、 実効性のある取組に繋げる
- ・他事業者の優良事例を広く共有(都HP等 で発信)し、業界全体の取組を底上げ

【訪問施設数】

152施設



館内混雑緩和へのご協力とお願い

お客様に安心してお買物いただけます様 混雑時につきましては、ご入店を制限 させて頂く場合がございます。 ご協力の程、宜しくお願い致します。

館内滞留人数

1200人

18時 時点

※当日分、12時・14時・16時・18時に更新

滞留人数が4000人以上の場合 入場制限を実施させて頂く場合がございます。

※混雑状況は弊社基準により算出しています。

PARCO

渋谷パルコ 混雑緩和の協力依頼

館内の滞留者数を把握、可視化することで来場者に注意喚起

- ・人感センサー等により、常時、入館者数、滞留者数 を把握し、ポスター、館内放送、ホームページ等で 公表することで、混雑を緩和
- ・ピーク時間帯をあらかじめホームページ等で公表 することで、人出、混雑を平準化



出入口の管理徹底により、密の発生を抑止

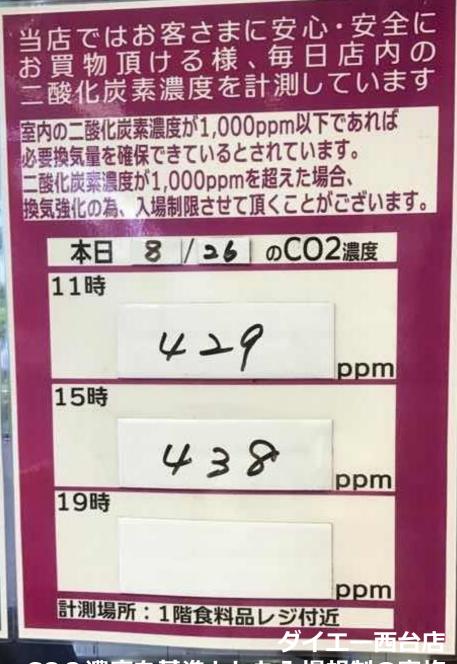
【取組事例】

・入口、出口の分離の徹底、一部閉鎖等により、入・退場者の交錯を回避し、 スムーズな移動を促すことで、密の発生を抑止

一定の基準に達した場合に、 入場制限を実施、混雑を緩和

【基準の例】

- ・施設内の滞留者数(施設規模に応じて設定)
- ・施設内の座席占有率
- ・施設内のCO2濃度(900ppm~1,000ppm)
- ・レジ待機列の人数
- ・施設内滞留者1人当たりの占有面積 (1人当たり3㎡~6㎡)



CO2濃度を基準とした入場規制の実施



- ・食品フロアについて、入場者数を一時間に一度 従業員の端末に配信するシステムを導入し、必要 な場合は直ちに入場規制を実施
- ・曜日ごとの特売を取り止め、来店者の集中を抑制
- ・日中、早い時間帯のお得商品を打ち出すなど、 <u>混雑状況の</u>平準化を検討
- ・週末に来店者が集中しないよう、チラシ配布を 中止
- ・食品フロアの混雑を緩和するため、ネットスーパー への移行を誘導
- ・アプリを活用した整理券の発行、順番が近づいた際の案内通知など、待機列が発生しないよう工夫





ポスター、案内板等を用いて 1.8mの距離確保について、 来場者に周知

科学的知見に基づき、人と人との距離を 1.8m以上確保することを来場者に周知 (施設の特性により距離の確保が困難な場合 でも、レジ前は1.8m以上の距離を確保)

待機列の整理を実施し、 人と人との距離を確保

- ・レジ前など、待機列が生じやすい 場所に、立ち位置の目印を設置する ことで、人と人との距離を確実に確保
- ・待機列付近に、誘導員等を配置する ことで、距離が不十分な場合は声掛け を行うなど、来場者の密集を回避





- ・エスカレーター乗降時の距離確保を案内する ことで、密を回避
- ・エレベーター内の床に間隔確保シールを 貼り、乗り込み人数の制限、距離の確保を 図ることで、混雑を緩和
- ・待機列に並ぶ人数を限定し、並べなかった <u>来場者には、時間を置いて</u>再来場を依頼





市販マスクの性能 (実測値)

	#L	ウレタン 22種類	64根類		不識布マスク 67種類		ダブルマスク 17種類	ナノフィル ター8種類	N95マスク 10種類
					0	0		0	0
			7+89-QL	7-49-30	ルーズ	フィット	1 1		
FOR	100 %	48 %	28 %	24%	24%	18%	14%	6%	1%
6 ≥	100 %	82 %	70 %	48 %	45%	25%	16%	16%	2%



(実際に人が市販マスクを着用して米国労働安全衛生局が定めたフィットテストプロトコルに基づいた試験をリンミットに上住 0.01不織布マスクの推奨 試験の様子を撮影した動画: https://drive.google.com/file/d/1xg5920]w//iqOXIVCq49Q50sAfEIB0dU/view/usp-sharing

不織布マスクの推奨、未着用者に対する声掛け等により入場者、従業員の感染リスクを低減

- ・来場者に対し、マスクの着用について個別に声掛け又は館内放送で案内し、 未着用者に対しては、不織布マスクを配布又は販売
- ・従業員、出入り業者のマスク着用の徹底

【取組事例】

- ・マスクを着用していない入場者の入場拒否
- ・マスクを着用していない入場者に対して、マスクの着用を促すため、スタッフの名札プレートを活用
- 「あごマスク」など、間違ったマスク着用をしている入場者に対して、正しい着用を依頼



ルミネ各店 マスク着用を促すスタッフの名札プレート





従業員向けに、 感染防止策に関する情報共有、 休憩室等の環境整備を実施

- ・感染防止対策の徹底、不織布マスクの推奨、 体調不良の場合は出勤を控えること等を周知
- ・休憩室、喫煙室の人数制限、アクリル板設置、 抗菌剤の塗布等、従業員の感染防止のための 環境を整備

- ・感染者発生の多いフロアの従業員は、毎日 抗原検査を自社で実施
- ・一部売り場を除いて、従業員の私服勤務を 推奨し、更衣室での密を回避
- ・従業員用会議室は床面積毎に入室人数を決め、 基準を超えないように表示を掲示
- ・使用されていないイベントスペースを従業員の 休憩スペースとして利用し、密を回避
- ・販売員の着替えにフィッティング室を活用 (更衣室の密を回避)

